
**次世代蓄電池ソリューションを手掛ける「HOBE ENERGY」、Abies Ventures から資金調達を実施
～ディープテック投資を背景に、AI 制御型エネルギー技術の社会実装を加速～**

HOBE ENERGY 株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：沖野 強一、以下、HOBE ENERGY）は、ディープテック分野への投資を専門とする Abies Ventures 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：長野 草太、以下、Abies Ventures）を引受先とする資金調達を実施しました。本調達により、次世代エネルギー制御技術および蓄電池統合システムの研究開発・事業化を加速し、再生可能エネルギー時代の安定供給を支える社会基盤の構築を目指します。

**● 資金調達の目的・背景**

脱炭素社会の実現に向けて再生可能エネルギーの導入が加速する一方で、発電量の変動による電力需給の不安定化や、蓄電技術の限界が課題となっています。HOBE ENERGY は、独自の制御アルゴリズムと AI 解析技術により、分散電源や蓄電池を統合的に最適運用する次世代エネルギー制御ソリューションを開発しています。

今回の資金調達による主な投資領域は以下の通りです。

- 次世代 EMS（エネルギー・マネジメント・システム）の研究開発強化
- 固体電池を中心とした新技術の量産化準備
- 海外市場への展開およびパートナーシップ強化

● HOBE ENERGY 株式会社 代表取締役社長 沖野 強一：コメント

「このたび Abies Ventures 様にご支援いただけることを大変光栄に思います。当社が取り組むエネルギー制御技術は、再生可能エネルギーの普及拡大と電力安定化の両立を目指すものであり、社会インフラを支える基盤づくりに貢献できると考えています。今回の資金調達を機に、研究開発と事業拡大を一層加速し、国内外で“次世代エネルギーの新しいかたち”を創出してまいります。」

● Abies Ventures 株式会社 マネージング・パートナー 長野 草太 氏：コメント

「再生可能エネルギーの拡大に伴い、安定した電力供給と国産製造基盤の確立は社会的に重要なテーマです。HOBE ENERGY 社は、自社開発の制御システムと高いエンジニアリング力により、蓄電池の最適運用と高効率なエネルギーソリューションを実現しています。Abies Ventures は、同社のエンジニアリング力を高く評価しており、次世代エネルギーインフラの確立に向けて、その成長と社会実装を力強く支援してまいります。」

● 各社概要

【HOBE ENERGY 株式会社】

- ・所在地：東京都文京区本郷 3-37-15 プロムナード深瀬 2F
- ・代表取締役社長：沖野 強一
- ・設立：2023 年 12 月
- ・資本金：351 百万円（2025 年 8 月末時点、資本準備金含む）
- ・事業内容：蓄電池および制御システムの開発・製造・販売、設置・保守・メンテナンス
- ・URL：<https://hobeenergy.co.jp>

【Abies Ventures 株式会社】

- ・所在地：東京都港区北青山 2-7-26 Landwork 青山ビル 2F
- ・代表者：代表取締役マネージング・パートナー 山口 冬樹
代表取締役マネージング・パートナー 長野 草太
- ・設立：2017 年 10 月
- ・事業内容：Abies Ventures は、高度な科学・エンジニアリング技術（ディープテック）により、人類のさらなる発展やサステナブルな社会の創出に貢献するスタートアップを国内外で発掘し、グローバル企業へ育成することを目指すベンチャーキャピタルです。日本を中心とした AI/ロボット/量子コンピュータ/半導体、電池・素材関連に投資をしています。
- ・URL：<https://abies.vc/>

【リリースに関するお問い合わせ先】

HOBE ENERGY 株式会社 広報担当

E-mail：prd@hobeenergy.co.jp、TEL：03-6824-6777